

嚴浩總裁がタイムズスクエアに登場：年賀挨拶

2018年春節(中国旧正月)の際に、益新集團の嚴浩總裁(CEO)が世界で優れた華人50人の一員として、タイムズスクエアにあるロイター社の大型スクリーンを通じて、新春のご挨拶をいたしました。健康産業の発展に貢献するEPSグループを代表し、「健康あればこそ幸せ」というスローガンを掲げ、世界の人々の健康と幸せを祈念いたしました。



嚴總裁がタイムズスクエアに登場した年賀挨拶の様子

この「世界華人トップ50によるタイムズスクエア年賀挨拶」は華商リーダー事跡編纂委員会によって行われ、世界で抜きん出た華人たちが故郷への思いと彼らの業績を発表し、社会に貢献する華人精神を唱えるためのシリーズイベントです。

タイムズスクエアは「世界の交差点」といわれ、世界の商業、ファッションと文化の中心であり、ロイター社や新華社など世界トップレベルの通信社およびメディアが重大ニュースを発表する「世界の窓口」でもあります。このため、ロイター社の大型スクリーンに登場した年賀挨拶は広く注目されているといえます。

益新集團 広報渉外チーム
2018年2月20日